

2. 家庭養育機能と職業生活との両立に関する研究

② 育児と仕事の両立に関する父親の役割についての調査研究

愛育相談所	川井 尚
児童家庭福祉研究部	庄司 順一
母子保健研究部	加藤 忠明
愛知教育大学	恒次 欽也

要約：

母親が育児と仕事の両立をなし得るための公的、社会的支援の充実が図られてきたが、それを充分利用し得るための基本となる家庭状況が整うことが必要であろう。そこで本報告では育児と仕事の両立に果たす父親の役割を明らかにすることを目的に調査研究を行った。

父親の役割に関する41項目からなる調査項目を作成し、平均年齢4才児をもつ働く母親とその夫（454名、437名）、専業主婦とその夫（595名、618名）を対象に調査を施行した。そして統計的分析の結果から次の諸点を指摘した。①育児と仕事の両立のための基本的条件は父親の実際的な育児・家事行動であり、しかも母親の単なる代行ではなく父親独自のものである。②子どもに関する相談は、働く父母は一緒にいこうとの意識が強い。そのためには相談機関の開設の曜日、時間等の条件整備が必要である。③働く母親は疲れており、父親の支援と共に仕事、育児から解放される機会等母親の休養、リフレッシュのための制度が望まれる。④母親の育児と仕事の両立に父親がその役割を果たすということは、父親にとっても育児と仕事の両立の問題があることを指摘した。この両立に向けての父親への支援が今後の重要な課題である。

見出し語： 育児と仕事の両立、父親の役割、父親への支援

Research on the Paternal Role and Continuity Between Child Care and Working

Hisashi KAWAI Jun-ichi SHOJI Tadaaki KATO Kin-ya TSUNETSUGU

Abstract : Although public and social support for continuity of child care and working has been improving progress, it is still needed in arrangements of familial situations to utilize these systems. This study examined the paternal role, and conditions related to the coexistence of child care and working. Working mothers (N=454) and their husbands (N=437), as well as non-working mothers (N=595) and their husbands (N=618), completed a 41-item questionnaire. The results showed that primary factor in continuity of maternal child care and working was the active participation of fathers in child care and household affairs. As working mothers are chronically tired, it is needed not only fathers support but also the support of social systems for refreshing mothers.

Key words : Continuity between child care and working Paternal role Support for fathers

I 研究目的

育児と仕事の両立を図るために、育児休業制度をはじめとして、公的支援の充実が近年の大きな成果であり、今後もきめ細かな施策を立案施行していくことの重要性はいうまでもない。

しかしさまざまな公的、社会的支援は、それを利用し得る家庭状況があってはじめて育児と仕事の両立に効果的に働くものと考えられる。

端的に言えば、母親のみが育児、家事を担いかつ仕事もということになれば、公的、社会的支援の効果は半減するといっても過言ではない。

このことは家庭にいる母親にとっても現在の都市化の進行、孤立した核家族化などの社会的状況にあつて、母親のみが育児、家事を一手に引き受けることになれば、家庭養育機能は低下し、育児不安をはじめ子どもへの影響も大きい。仕事をもつ母親にとっては、なおさらのことといえよう。

我々は、ここ数年来、育児における父親の役割に関する研究を行ってきた。その研究過程で、父親の育児・家事参加をはじめその果たす役割について、いくつかの知見を得た。

そこで本報告では、その知見に基づいて父親に焦点をあて、育児と仕事の両立に果たす父親の役割を明らかにすることを目的に調査研究を行った。

II 研究方法

1 調査項目の作成

われわれの従来の研究知見1~4を整理し41項目からなる調査票を作成した。

これらは次の6領域を構成している。

- 1: 父親と家事育児に関する領域
- 2: 父親と子どもとのかわりに関する領域
- 3: 父親の相談行動に関する領域
- 4: 父親自身の親及び家庭に関する領域
- 5: 父親固有の役割に関する領域
- 6: 父親、母親の心身状態に関する領域

また、父親、母親それぞれの質問項目は、ほぼ対応したものであるが、自己評価と相手評価とが組み合わされている項目、父母それぞれ独自の項目とを設定した。

2 調査対象及び調査方法

保育所、幼稚園及び保健所の乳幼児健診の児の両親を対象に調査を行った。調査票はそれぞれの機関において配布、回収した。

配布数は父母ともそれぞれ2000であり、このうち父母ともペアとして回収できた1150組を集計の対象とした。ただし、母親就労の有無が不明のものを除き、父親1055名、母親1049名を分析の対象とした。

3 対象の属性

表1に示した通りである。

4 整理方法

得られたデータについて、表2に示すようにクロス集計(χ^2 検定)を行い、それぞれ有意差の認められた項目について検討し、働いている母親への育児支援の観点から、父親の役割について考察を加えた。

III 結果と考察

以下、母親、父親各群において、有意差の認められた項目について、まとめて述べる。なお、比率は表2(a~n)、表3(a~p)を参照されたい。

①: 父親の育児、家事行動

働いている母親の夫は、働いていない母親の夫よりも休日の家事手伝いをより多くしている(表2-a, 表3-a)。一方家族との外出は、働いていない母親の夫に多く、また働いていない母親は夫が休日を自分の趣味にあてているとしている。朝食を子どもととること(表b)、子どもとの遊び(表c)、身の回りの世話(表d)、風呂に入れる(表e)等働いている母親の夫の方がより多くおこなっており、そして父母双方の回答が一致していることから、このことはより信頼性が高いものと言えよう。

②: 乳児期及び現在[幼児期]の父親の協力

いずれの時期においても働いている母親の父親はより多くの家事、育児行動を行っている。

乳児期にはおむつかえ、食事の用意、世話、掃除洗濯は父母とも回答が一致しており、働いていない母親とその夫との間に有意差が認められている(表f)。この他働いている母親は、子どもを寝かしつけれる、他の家族(きょうだい)の世話を夫がしているとしている。一

方働いていない母親の夫は妻の相談相手になるとするものがやや多い傾向を示したのみである。

現在の協力についてたずねたところ、働いている母親と働いていない母親の夫のあいだで、きれいに回答が別れていた(表g)。即ち、働いている母親の夫は家事などの手伝いと子どもの身の世話が有意に多く、父母間でも一致している。一方働いていない母親は夫が仕事に打ち込むことで協力すること、家庭内、夫婦間の問題等の重要な事柄の最終決定に、そしてその夫は妻のよき相談相手になること、重要な事柄の最終決定を行うことであった。

母親が働いている場合、父親のとする役割は具体的、実践的な家事、育児行動により重みづけがあると言えよう。

③：父親の育児参加

父親の育児参加への考えをたずねたところ、働いている母親は夫に対して育児に全面的に協力してほしいとし、一方働いていない母親とその夫は育児の一部援助を望んでいる(表h)。

また、父親が積極的に子どもとかかわる理由をたずねると、働いている母親の夫は妻任せにははいけないうと思ひ、そして子どもが心配だからとするものがより多い(表i)。一方、働いていない母親の夫のその理由は妻にいわれたからであるし、子どもに何か教えたいからであるとしている。

子どもに関しても働いている母親の夫の方がより主体的、自発的であるといえよう。

以上①、②、③の知見の示すところから、父親の家事、育児への全面協力は母親の育児と仕事の両立のための基本的な条件であろう。

④：子どもに関する乳幼児健診等の父親の相談行動

子どものことで相談に出かける場合、働いている母親は夫と一緒にいきたいとし、働いていない母親は自分ひとりで相談にいくとの回答が多かった(表j)。乳幼児健診では、働いている母親では夫と行ったことのあるものが多く、働いていない母親は夫が送迎のみしてくれたとするものが多く傾向を示した(表k)。

また、働いている母親の夫の方が乳幼児健診に自分ひとりで子どもを連れていったものが多く、一方働いていない母親の夫は妻任せのものが多く見られている。

保健所、市町村保健センターに育児、子育て教室が開設されるならば、働いている母親は夫と共に参加したいとするものが多く(表l)。

従って、働いている母親は夫と共に子どもに関する相

談に参加することを望んでいること、そしてその夫もそれに応えようとしていることは特記すべきことであろう。

ところで、どのような条件が整えば相談機関にでかけるかの質問に対して、働いていない母親に特に条件なしとするものが多いことは当然とも言えるであろう(表m)。

しかし、働いている母親は日曜日、土曜日、祭日、夕方6時以降の開設をより望み、また職場がそのための休暇をくれることを希望している。

病気のときは勿論のこと、発達上のあるいは情緒、行動上の問題をもつ子どもの場合継続して相談機関に通う必要があり、現状では働く母親の相談行動を大きく妨げられている可能性があるといえるであろう。

⑤：父親、母親の心身状態

働いている母親は疲れているとするものがより多く、一方働いていない母親では心配性であるとするものが多くみられている。父親もまた同じく働いている母親を疲れているとし、働いていない母親には心配性と共に心身快調と評価している(表n①、②、③)。

働いていない母親がより心配性であるのは、子どもと常に密着しているからであろうか。

しかし、ここでは働いている母親の疲労が大きな問題として浮かび上がっていることに注目したい。

⑥：父親固有の役割

従来われわれの行った父親研究の知見から、父親固有の役割と考えられる項目を設定し選択回答させたところ、母親の就労の有無により、その役割についての考えに大きな差が認められた。

即ち働いている母親は、父親の役割として母親とは別に父親が独自に家事、育児を果たすことをより選択し、その夫も同様の回答を示した。また、働いている母親は父親固有の役割はないとするものが多くことに注目したい(表o)。

一方働いていない母親は、父親の役割として、a) 経済的保証、b) いざというときだけ、指導的役割を果たし、最終決断を下す、c) 妻の相談相手、精神的な支持、援助をする、d) 母親よりも客観的な立場にたって母親の養育、母子の関係を援助する、e) 家族全体を包み込むように見守っていくことをより多くあげている。そして、その夫も父親の役割として上記のうち、a), b), c), d) を働いている母親の夫より有意に多く選択している。

共働きであるから経済的保証が第一位に選択されないことは当然であろう。

注目すべきは働いている母親の場合、父親の役割として具体的な家事、育児行動を最も重要視し、一方働いていない母親ではその役割をより精神的なものであるとしている点である。

また、家庭内で重大なことを決定したり、提案する人は主に誰かと尋ねたところ、働いている母親の方が有意に自分であると回答し、その夫も働いていない母親の夫よりも妻の方が決定することが多いとしている。この点を見ると、共働きの場合、夫婦間では対等あるいは時に妻の意見がより重視されているといえよう(表p)。

ところで、働いている母親にとってこれらの精神的な意味での父親の役割の必要性が低いとみることはできない。そうではなく、育児と仕事を両立させるために先ず現実的で、具体的な父親の家事、育児への参加が優先されると考える方が妥当であろう。

IV 育児と仕事の両立への今後の基本的な課題

以上の知見を要約し、育児と仕事の両立にむけての今後の課題提起として、次の諸点を指摘したい。

1. 働いている母親の夫は、児の乳幼児期を通して働いていない母親の夫と比較して有意に家事、育児に参加し、その全面協力の意義は高い。

従って、育児と仕事の両立のための必要不可欠な条件は父親の育児、家事行動であり、しかもそれは単なる母親の代行ではなく、父親としての役割意識をもってなされることといえる。

2. 働いている母親の夫は、子どもとの関わりがより主体的、自発的である。

そして子どもについての相談行動は父親、母親ともに一緒に行こうとの意識が強い。

ここでの重要な課題は、働いている母親が乳幼児健診をはじめ相談に行きやすい日時などの条件の整備である。父親と共にということであるから、土日、祭日、夕方以降の開設が望まれる。

3. 働いている母親は疲れており、心身快調と評価される比率は、働いていない母親よりも低い。

それだけに上述の父親の育児、家事参加を必要としていること、更に母親の休養、リフレッシュの機会が必要であろう。たとえば、仕事からも育児、家事からも解放される時間を持つ等である。

このことは、就労条件のなかで考えるか、保育の形態として考えるのか今後の検討課題である。

4. 育児と仕事の両立は父親がその役割を果たすことによって基本的に成り立つことを指摘した。

このことは、必然的に父親にとっても育児と仕事の両立の問題があることを強調したい。たとえ育児休暇制度があったとしても、休暇をとりにくい男性社会の意識変革も必要であろう。

働いている母親の夫の方が、心身快調とする比率は低く両立にむけての父親への支援も今後の重要な課題である。

ところで、以上の知見は母親就労の有無について有意差のある項目から得たものであることに注意したい。各項目の比率を丹念にみていくと、休日に家事を手伝うものの15%、子どもの身の回りの世話も毎日から週3、4回で約40%、日頃の家事も40%、そして父親としての精神的役割は働いていない母親の夫より低いことが示された。従って働いている母親の夫が現在十分にその役割を果たしているとは言い切れない。

そこで、母親が育児と仕事を両立させ、十分な家庭養育機能を発揮するために、いかにその父親が精神的な役割を含めて、より育児、家事に参加しうかの検討課題がある。また一方父親にとってもその両立をはかり、父親の役割を十分果たしうるか、父親に対するこの方向での支援を含め、具体的な方策をたてていくことが今後の重要な課題であることを指摘し、本報告の結論としたい。

<文 献>

- 1) 川井 尚・他：育児における父親の役割に関する研究I、厚生省心身障害研究「高齢化社会を迎えるにあたっての母子保健事業策定に関する研究」(主任研究者 平山宗宏)、平成元年度報告書、1990
- 2) 川井 尚・他：育児における父親の役割に関する研究II、厚生省心身障害研究「高齢化社会を迎えるにあたっての母子保健事業策定に関する研究」(主任研究者 平山宗宏)、平成2年度報告書、1991
- 3) 川井 尚・他：育児における父親の役割に関する研究III、厚生省心身障害研究「高齢化社会を迎えるにあたっての母子保健事業策定に関する研究」(主任研究者 平山宗宏)、平成3年度報告書、1992
- 4) 川井 尚：育児における父親の役割、小児保健研究 51(6): 671-680, 1992

表1 対象の属性

	N 群	母親の年齢		父親の年齢		子どもの年齢		子どもの性別		きょうだい数	
		\bar{X}	SD.	\bar{X}	SD.	\bar{X}	SD.	男	女	1人	2人以上
働く母親	454	33.7	4.6	36.2	5.5	4.0	1.5	50.8	49.2	21.6	78.4
父親	437										
専業主婦	595	34.0	4.0	37.1	4.9	4.7	1.1	49.0	51.0	14.3	85.7
父親	618										

表2-a: 父親自身の休日の過ごし方

	合計	仕事の続き	家事を手伝う	自分の趣味	家でのんびり	家族と外出	子どもと遊ぶ	その他
合計	1045 100.0%	81 7.8%	115 11.0%	205 19.6%	286 27.4%	234 22.4%	109 10.4%	15 1.4%
常勤・パート	434 41.5%	37 8.5%	65 15.0%	88 20.3%	112 25.8%	76 17.5%	46 10.6%	10 2.3%
専業主婦	611 58.5%	44 7.2%	50 8.2%	117 19.1%	174 28.5%	158 25.9%	63 10.3%	5 0.8%

χ^2 値 23.9、自由度 6、確率 0.06%

表2-b: 朝食を子どもととること

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	1034 100.0%	351 33.9%	88 8.5%	385 37.2%	99 9.6%	35 3.4%	76 7.4%
常勤・パート	429 41.5%	163 38.0%	23 6.5%	150 35.0%	41 9.6%	10 2.3%	37 8.6%
専業主婦	605 58.5%	188 31.1%	60 9.9%	235 38.8%	58 9.6%	25 4.1%	39 6.4%

χ^2 値 12.0、自由度 5、確率 3.52%

表2-c: 父親自身の子どもとの遊び相手

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	1037 100.0%	272 26.2%	294 28.4%	392 37.8%	68 6.6%	9 0.9%	2 0.2%
常勤・パート	429 41.4%	134 31.2%	112 26.1%	148 34.5%	31 7.2%	2 0.5%	2 0.5%
専業主婦	608 58.6%	138 22.7%	182 29.9%	244 40.1%	37 6.1%	7 1.2%	—

χ^2 値 15.1、自由度 5、確率 1.00%

表2-d: 子どもの身の回りの世話

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	1032 100.0%	147 14.2%	173 16.8%	376 36.4%	172 16.7%	82 7.9%	82 7.9%
常勤・パート	428 41.5%	88 20.6%	86 20.1%	135 31.5%	64 15.0%	26 6.1%	29 6.8%
専業主婦	604 58.5%	59 9.8%	87 14.4%	241 39.9%	108 17.9%	56 9.3%	53 8.8%

χ^2 値 35.9、自由度 5、確率 0.01%

表2-e : お風呂に入れること

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	1033 100.0%	192 18.6%	208 20.1%	397 38.4%	153 14.8%	60 5.8%	23 2.2%
常勤・パート	426 41.2%	98 23.0%	85 20.0%	140 32.9%	63 14.8%	26 6.1%	14 3.3%
専業主婦	607 58.8%	94 15.5%	123 20.3%	257 42.3%	90 14.8%	34 5.6%	9 1.5%

χ^2 値 17.2、自由度 5、確率 0.41%

表2-f : 父親の育児、家事援助

	合計	おしめかえ	食事の世話	おふろ	寝かしつける	着替え	食事の用意	掃除、洗濯
合計	1043 100.0%	453 43.4%	207 19.8%	793 76.0%	348 33.4%	362 34.7%	105 10.1%	152 14.6%
常勤・パート	430 41.2%	211 49.1%	105 24.4%	332 77.2%	158 36.7%	161 37.4%	57 13.3%	90 20.9%
専業主婦	613 58.8%	242 39.5%	102 16.6%	461 75.2%	190 31.0%	201 32.8%	48 7.8%	62 10.1%

	合計	子どもと留守番	妻の相談相手	送迎	買物	他の家族の世話	あまりしない	その他
合計	1043 100.0%	231 22.1%	299 28.7%	210 20.1%	374 35.9%	44 4.2%	125 12.0%	14 1.3%
常勤・パート	430 41.2%	107 24.9%	108 25.1%	109 25.3%	152 35.3%	17 4.0%	44 10.2%	4 0.9%
専業主婦	613 58.8%	124 20.2%	191 31.2%	101 16.5%	222 36.2%	27 4.4%	81 13.2%	10 1.6%

χ^2 値 45.9、自由度 13、確率 0.01%

表2-g : 現在の父親の家族への協力

	合計	仕事に専心	家事のてつだい	相談相手	大事を決定	子どもと遊ぶ	身辺の世話	特になし
合計	1041 100.0%	394 37.8%	372 35.7%	323 31.0%	381 36.6%	644 61.9%	182 17.5%	77 7.4%
常勤・パート	430 41.3%	152 35.3%	197 45.8%	106 24.7%	134 31.2%	246 57.2%	96 22.3%	29 6.7%
専業主婦	611 58.7%	242 39.6%	175 28.6%	217 35.5%	247 40.4%	398 65.1%	86 14.1%	48 7.9%

	合計	その他
合計	1041 100.0%	7 0.7%
常勤・パート	430 41.3%	3 0.7%
専業主婦	611 58.7%	4 0.7%

χ^2 値 50.0、自由度 7、確率 0.01%

表2-h: 育児協力への妻の考え

	合計	全面的に協力して欲しい	一部援助して欲しい	あまり望まない	望まない
合計	1048 100.0%	515 53.7%	468 49.0%	17 1.7%	3 0.3%
常勤・パート	435 41.5%	249 57.2%	177 40.7%	7 1.6%	2 0.5%
専業主婦	613 58.5%	288 47.0%	313 51.1%	11 1.8%	1 0.2%

χ^2 値 11.9、自由度 3、確率 0.77%

表2-i: 父親自身が子どもに関わる積極的な理由

	合計	他にいない	子どもに教えたい	妻にいわれて	子どもが好き	妻任せはいけない	子どもが心配	仕事より大事
合計	1002 248 100.0%	4 0%	631 158 63.7%	3 6%	801 199 80.2%	20 5 5.1%	32 8 3.0%	17 4 3%
常勤・パート	105 42.3%	7 6.7%	61 58.1%	3 2.9%	82 78.1%	3 2.9%	4 3.8%	2 1.9%
専業主婦	143 57.7%	3 2.1%	97 67.8%	6 4.2%	117 81.8%	2 1.4%	4 2.8%	3 1.6%

χ^2 値 18.2、自由度 7、確率 1.11%

表2-k: 乳幼児健診

	合計	妻とでかけた	自分だけで	送迎した	妻任せ
合計	1022 100.0%	252 24.7%	34 3.3%	155 15.2%	581 56.8%
常勤・パート	423 41.4%	106 25.1%	31 7.3%	55 13.0%	231 54.6%
専業主婦	599 58.6%	146 24.4%	3 0.5%	100 16.7%	350 58.4%

χ^2 値 37.7、自由度 3、確率 0.01%

表2-n①：父親の心身状態の自己評価

	合計	疲れている	意欲がない	いろいろなしがち	ゆううつ	几帳面	心配性	居場所がない
合計	100.0%	45.1%	2.5%	19.1%	2.5%	17.9%	20.0%	2.5%
常勤・パート	41.3%	46.7%	3.1%	19.8%	2.1%	17.1%	20.4%	3.5%
専業主婦	58.7%	44.0%	2.1%	18.8%	2.5%	18.5%	19.1%	1.8%

	合計	悲観的	生真面目	食欲がない	熟睡できない	淋しい	冷静	のんびり
合計	100.0%	1.0%	14.1%	1.4%	4.8%	1.2%	21.5%	33.7%
常勤・パート	41.3%	1.4%	10.4%	1.9%	5.2%	1.9%	21.9%	32.2%
専業主婦	58.7%	0.7%	16.4%	1.0%	4.3%	0.7%	21.3%	34.7%

	合計	心身快調	心身不調
合計	100.0%	31.2%	4.1%
常勤・パート	41.3%	28.2%	4.0%
専業主婦	58.7%	33.4%	4.1%

χ^2 値 19.6、自由度 15、確率 18.90%

表2-n②：妻の心身状態

	合計	疲れている	意欲がない	いろいろなしがち	ゆううつ	几帳面	心配性	居場所がない
合計	100.0%	41.6%	2.2%	39.2%	2.1%	15.0%	18.3%	0.1%
常勤・パート	41.3%	51.5%	1.9%	38.0%	1.9%	14.0%	15.9%	-
専業主婦	58.7%	34.5%	2.3%	40.0%	2.3%	15.7%	20.1%	0.2%

	合計	悲観的	生真面目	食欲がない	熟睡できない	淋しい	冷静	のんびり
合計	100.0%	2.4%	14.4%	1.2%	8.1%	1.6%	8.7%	26.4%
常勤・パート	41.3%	2.3%	13.8%	1.4%	9.6%	1.6%	10.3%	26.6%
専業主婦	58.7%	2.5%	14.9%	1.0%	7.0%	1.5%	7.5%	26.3%

	合計	心身快調	心身不調
合計	100.0%	26.7%	3.4%
常勤・パート	41.3%	20.8%	2.8%
専業主婦	58.7%	31.3%	3.9%

χ^2 値 38.8、自由度 15、確率 0.07%

表3-a: 夫の休日の過ごし方

	合計	仕事の続き	家事を手伝う	自分の趣味	家でのおんびり	家族と外出	子どもと遊ぶ	その他
合計	1034 100.0%	780 75.4%	139 13.4%	198 19.1%	288 27.9%	249 24.1%	65 6.3%	15 1.5%
常勤・パート	441 42.6%	37 8.4%	88 20.0%	70 15.9%	122 27.7%	87 19.7%	27 6.1%	10 2.3%
専業主婦	593 57.4%	43 7.3%	51 8.6%	128 21.6%	166 28.0%	162 27.3%	38 6.4%	5 0.8%

χ^2 値 38.6、自由度 6、確率 0.01%

表3-b: 朝食を夫が子どもととること

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	1028 100.0%	283 27.5%	107 10.4%	422 41.1%	79 7.7%	50 4.9%	87 8.5%
常勤・パート	440 42.8%	150 34.1%	35 8.0%	161 36.6%	36 8.2%	20 4.5%	38 8.6%
専業主婦	588 57.2%	133 22.6%	72 12.2%	261 44.4%	43 7.3%	30 5.1%	49 8.3%

χ^2 値 20.6、自由度 5、確率 0.09%

表3-c: 夫の子どもとの遊び相手

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	1029 100.0%	291 28.3%	257 25.0%	400 38.9%	61 5.9%	16 1.6%	4 0.4%
常勤・パート	440 42.8%	154 35.0%	98 22.3%	157 35.7%	24 5.5%	5 1.1%	2 0.5%
専業主婦	589 57.2%	137 23.3%	159 27.0%	243 41.3%	37 6.3%	11 1.9%	2 0.3%

χ^2 値 17.8、自由度 5、確率 0.32%

表3-d: 子どもの身の回りの世話を夫がすること

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	1021 100.0%	134 13.0%	138 13.5%	308 30.2%	160 15.7%	138 13.5%	93 9.1%
常勤・パート	440 43.1%	113 25.7%	65 14.8%	137 31.1%	58 13.2%	40 9.1%	27 6.1%
専業主婦	581 56.9%	71 12.2%	73 12.6%	171 29.4%	102 17.6%	98 16.9%	66 11.4%

χ^2 値 48.1、自由度 5、確率 0.01

表3-e: 子どもをお風呂に夫が入れること

	合計	ほぼ毎日	週に3・4回	週に1・2回	月に1・2回	年に数回	まったくない
合計	100.0%	18.2%	18.2%	36.8%	16.4%	7.0%	3.4%
常勤・パート	42.8%	22.7%	16.7%	35.0%	14.5%	6.4%	4.2%
専業主婦	57.2%	14.8%	19.3%	38.2%	17.7%	7.5%	2.6%

χ^2 値 15.1、自由度 5、確率 1.01%

表3-f: 夫の育児、家事援助

	合計	おしめかえ	食事の世話	おふろ	寝かしつける	着替え	食事の用意	掃除、洗濯
合計	100.0%	43.4%	21.3%	76.6%	28.4%	38.0%	10.9%	17.7%
常勤・パート	43.4%	49.1%	27.6%	76.0%	34.0%	46.0%	13.8%	26.7%
専業主婦	56.6%	38.7%	16.5%	77.0%	24.2%	31.9%	8.7%	10.9%

	合計	子どもと留守番	妻の相談相手	送迎	買物	他の家族の世話	あまりしない	その他
合計	100.0%	34.9%	35.2%	19.3%	41.2%	9.5%	11.8%	1.4%
常勤・パート	43.4%	36.3%	34.4%	23.8%	42.9%	12.0%	12.0%	1.1%
専業主婦	56.6%	33.9%	35.8%	15.8%	39.9%	7.5%	11.6%	1.5%

χ^2 値 55.4、自由度 13、確率 0.01%

表3-g: 現在の夫の家族への協力

	合計	仕事に専心	家事のてつだい	相談相手	大事を決定	子どもと遊ぶ	身辺の世話	特になし
合計	100.0%	38.9%	31.9%	37.0%	38.3%	65.7%	19.7%	5.9%
常勤・パート	43.1%	33.3%	41.8%	35.8%	35.6%	64.7%	26.0%	6.9%
専業主婦	56.9%	43.1%	24.4%	37.9%	40.4%	66.5%	14.4%	5.1%

	合計	その他
合計	100.0%	1.2%
常勤・パート	43.1%	1.1%
専業主婦	56.9%	1.2%

χ^2 値 52.0、自由度 7、確率 0.01%

表3-h : 夫に対する育児協力の考え

	合計	全面的に協力して欲しい	一部援助して欲しい	あまり望まない	望まない
合計	100.0% 1039	49.5% 514	48.3% 502	1.8% 19	0.4% 4
常勤・パート	42.8% 445	58.7% 261	39.6% 176	1.6% 7	0.2% 1
専業主婦	57.2% 594	42.6% 253	54.9% 326	2.0% 12	0.5% 3

χ^2 値 26.4、自由度 3、確率 0.01%

表3-i : 夫が子どもに関わる積極的な理由

	合計	他にいない	子どもに教えたい	妻にいわれて	子どもが好き	妻任せはいけない	子どもが心配	仕事より大事
合計	100.0% 300	15.4% 45	52.7% 158	12.0% 36	86.7% 260	20.7% 62	21.7% 65	8.7% 26
常勤・パート	46.7% 140	20.0% 28	49.3% 69	14.3% 20	86.4% 121	17.9% 25	16.4% 23	11.4% 16
専業主婦	53.3% 160	10.6% 17	55.6% 89	10.0% 16	86.9% 139	23.1% 37	26.3% 42	6.3% 10

	合計	その他
合計	100.0% 300	7.0% 21
常勤・パート	46.7% 140	8.6% 12
専業主婦	53.3% 160	5.6% 9

χ^2 値 13.7、自由度 7、確率 5.77%

表3-j : 子どもの事で相談にでかける時

	合計	夫と一緒に	一人で	夫まかせ
合計	100.0% 1031	48.5% 500	51.2% 528	0.3% 3
常勤・パート	43.2% 445	52.8% 235	46.7% 208	0.4% 2
専業主婦	56.8% 586	45.2% 265	54.6% 320	0.2% 1

χ^2 値 6.7、自由度 2、確率 3.45%

表3-k : 乳幼児健診

	合計	夫とでかけた	自分だけで	送迎した	私任せ
合計	100.0% 1028	17.8% 183	3.1% 32	16.0% 164	63.1% 649
常勤・パート	43.0% 442	19.0% 84	5.7% 25	13.8% 81	61.5% 272
専業主婦	57.0% 586	16.9% 99	1.2% 7	17.6% 103	64.3% 377

χ^2 値 19.3、自由度 3、確率 0.02%

表3-1: 育児・子育て教室への参加

	合計	夫と参加したい	妻が望めば参加	父親教室があれば	妻が参加すればよい
合計	1027 100.0%	207 20.2%	381 37.1%	137 13.3%	302 29.4%
常勤・パート	442 43.0%	103 23.3%	154 34.8%	49 11.1%	136 30.8%
専業主婦	585 57.0%	104 17.8%	227 38.8%	88 15.0%	166 28.4%

χ^2 値 8.3、自由度 3、確率 3.98%

表3-m: 相談所開設日条件

	合計	日、祭日	土曜	夜6時以降	職場休暇制度	特に条件なし	その他
合計	1019 100.0%	398 39.1%	194 19.0%	137 13.4%	100 9.8%	460 45.1%	44 4.3%
常勤・パート	440 43.2%	221 50.2%	113 26.1%	101 23.0%	86 19.5%	127 28.9%	14 3.2%
専業主婦	579 56.8%	177 30.6%	76 13.1%	36 6.2%	14 2.4%	333 57.5%	30 5.2%

χ^2 値 194.7、自由度 5、確率 0.01%

表3-n③: 母親の心身状態の自己評価

	合計	疲れている	意欲がない	いろいろなしがち	ゆううつ	几帳面	心配性	居場所がない
合計	1032 100.0%	413 40.5%	29 2.8%	511 49.5%	46 4.5%	167 16.2%	347 33.6%	6 0.6%
常勤・パート	447 43.3%	221 49.4%	9 2.0%	212 47.4%	12 2.7%	60 13.4%	126 28.2%	1 0.2%
専業主婦	585 56.7%	197 33.7%	20 3.4%	299 51.1%	34 5.8%	107 18.3%	221 37.8%	5 0.9%

	合計	悲観的	生真面目	食欲がない	熟睡できない	淋しい	冷静	のんびり
合計	1032 100.0%	33 3.2%	129 12.5%	6 0.6%	101 9.8%	22 2.1%	79 7.7%	302 29.3%
常勤・パート	447 43.3%	0 2.0%	48 10.7%	3 0.7%	45 10.1%	9 2.0%	39 8.7%	129 28.9%
専業主婦	585 56.7%	24 4.1%	81 13.8%	3 0.5%	56 9.6%	13 2.2%	40 6.8%	173 29.6%

	合計	心身快調	心身不調
合計	1032 100.0%	280 27.1%	61 5.9%
常勤・パート	447 43.3%	120 26.8%	24 5.4%
専業主婦	585 56.7%	160 27.4%	37 6.3%

χ^2 値 41.9、自由度 15、確率 0.02%

表3-o: 妻からみた父親の固有の役割

	合計	母親の交代わり	父親として育児家事分 担	経済的保証	指導と最終決定	主導的役割	相談相手	子どもの自立の手助け
合計	100.0%	32.3%	43.8%	72.2%	26.6%	13.3%	80.3%	67.5%
常勤パート	43.2%	32.5%	52.1%	63.7%	21.2%	12.2%	76.4%	64.8%
専業主婦	56.8%	32.1%	37.4%	78.7%	30.8%	14.9%	83.2%	69.5%

	合計	客観的に母子の援助	家族全体を見守る	儀礼的役割	母子と距離を置く	格別なことなく自分	男らしさを示す	固有の役割はない
合計	100.0%	40.2%	66.3%	17.0%	9.5%	1.0%	16.3%	6.0%
常勤パート	43.2%	36.1%	61.0%	16.9%	7.3%	0.7%	14.3%	8.0%
専業主婦	56.8%	44.2%	70.9%	17.1%	11.0%	1.2%	17.9%	4.4%

	合計	その他
合計	100.0%	0.4%
常勤パート	43.2%	—
専業主婦	56.8%	0.7%

χ^2 値 45.0、自由度 14、確率 0.01%

120

表3-p: 家庭内の決定権

	合計	わたし	夫	祖父母	その他
合計	103.0%	29.0%	64.0%	3.3%	3.3%
常勤パート	43.3%	33.4%	59.0%	3.1%	4.5%
専業主婦	58.5%	25.6%	67.9%	3.3%	2.7%

χ^2 値 10.9、自由度 3、確率 1.23%